

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社 東北新社

上場取引所 大

コード番号 2329 URL <http://www.tfc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村 徹

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 財務・経理統括部長 (氏名) 渡辺 繁和

TEL 03-5414-0211

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	29,743	△0.1	3,974	13.8	4,134	9.1	1,822	△12.3
24年3月期第2四半期	29,760	7.1	3,493	76.1	3,788	74.5	2,077	77.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,241百万円 (4.0%) 24年3月期第2四半期 2,155百万円 (222.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	40.55	—
24年3月期第2四半期	46.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	101,704	55,917	54.3
24年3月期	99,559	54,310	53.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 55,237百万円 24年3月期 53,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,107	△2.4	6,366	3.2	6,700	2.4	3,664	9.3	81.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細については、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	46,735,334 株	24年3月期	46,735,334 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,786,690 株	24年3月期	1,786,690 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	44,948,644 株	24年3月期2Q	44,948,672 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高29,743百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益3,974百万円（前年同期比13.8%増）、経常利益4,134百万円（前年同期比9.1%増）と全体としては概ね堅調に推移しましたが、特別損失として投資有価証券評価損等を計上したため、四半期純利益は1,822百万円（前年同期比12.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 制作関連事業

制作関連事業の売上高は、前年同期に比べ2.8%増の16,800百万円となり、営業利益は前年同期に比べ6.6%増の3,267百万円となりました。CM制作部門は入荷が堅調に推移したため、増収増益となり、また、プロモーション部門も市場回復傾向を受けて受注が伸びたため、増収増益となりました。

② 放送関連事業

放送関連事業の売上高は、前年同期に比べ5.7%増の7,099百万円となり、営業利益は前年同期に比べ10.8%減の1,631百万円となりました。当社関連チャンネルの加入世帯数増加の影響と、放送番組等の制作受注が伸びたため増収となりました。利益面では、当社関連チャンネルのスカパーでの新帯域（東経110度）やHD化に係る費用等の支出は計画よりも遅れていますが、CS放送向け番組販売が好調であった前年同期と比べ減少したことにより、減益となりました。

③ 映像関連事業

映像関連事業の売上高は、前年同期に比べ8.2%減の5,347百万円となり、営業利益は137百万円（前年同期は661百万円の損失）となりました。テレビ配給部門は収益性の改善が計画通り推移しており、売上高は前年同期並みとなりましたが、営業損失は減少しました。ライツ部門は、キャラクターライセンスの販売が順調に推移しておりますが、売上が前年同期に集中した反動により減収となりました。また劇場公開作品の償却負担が減少したことに加え、下半期に計画していたブルーレイディスクのサブライセンスの販売が前倒しとなったため、増益となりました。

④ 物販事業

物販事業の売上高は、前年同期に比べ5.8%増の3,223百万円となり、営業損失は81百万円（前年同期は84百万円の利益）となりました。業務用映像機材等の販売が伸びたため増収となりましたが、ナショナル麻布スーパーマーケット本店ビル建て替えに伴う休業の影響により、営業損失となりました。

(注) 上記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んだ金額を記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、101,704百万円であり、前連結会計年度末に比べ2,145百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金の増加4,384百万円、受取手形及び売掛金の減少2,559百万円、映像使用権の減少517百万円、仕掛品の増加421百万円及び建物及び構築物の増加284百万円等であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、45,786百万円であり、前連結会計年度末に比べ538百万円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少2,015百万円、短期借入金の増加1,200百万円、未払法人税等の増加223百万円、長期借入金の増加500百万円及び繰延税金負債の増加659百万円等であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、55,917百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,607百万円増加いたしました。この主な要因は、配当金の支払629百万円の方で、四半期純利益の計上1,822百万円による利益剰余金の増加1,193百万円等であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ4,262百万円増加し36,820百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の獲得は、4,301百万円となりました。これは、仕入債務の減少2,015百万円等による資金の使用があったものの、税金等調整前四半期純利益3,558百万円、売上債権の減少2,559百万円等による資金の獲得があった結果であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の使用は、750百万円となりました。これは、定期預金の払戻による収入3,956百万円等による資金の獲得があったものの、定期預金の預入による支出4,098百万円、有形固定資産の取得による支出483百万円等による資金の使用があった結果であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の獲得は、693百万円となりました。これは、短期借入金の返済による支出2,500百万円、リース債務の返済による支出351百万円、配当金の支払629百万円等による資金の使用があったものの、短期借入れによる収入4,200百万円による資金の獲得があった結果であります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、期初予想を上回って推移いたしました。放送関連事業において上半期に予定していた関連チャンネルの費用の一部が下半期にずれ込んだことや、映像関連事業において下半期に予定していた販売が上半期に前倒しになったことが影響しております。平成25年3月期の連結業績予想については、下半期の当社を取り巻く事業環境を検討した結果、平成24年5月18日発表した業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づいて作成しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,781,329	40,165,352
受取手形及び売掛金	18,813,016	16,253,837
有価証券	528,123	616,357
映像使用権	6,968,240	6,450,518
仕掛品	2,907,000	3,328,860
その他のたな卸資産	536,401	391,691
その他	5,383,768	5,373,964
貸倒引当金	△12,058	△12,341
流動資産合計	70,905,821	72,568,240
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,063,020	13,066,973
その他（純額）	7,303,544	7,749,151
有形固定資産合計	20,366,565	20,816,124
無形固定資産		
のれん	914,341	851,507
その他	213,195	191,444
無形固定資産合計	1,127,537	1,042,951
投資その他の資産		
投資有価証券	5,271,477	5,296,531
その他	2,110,053	2,205,824
貸倒引当金	△222,289	△224,995
投資その他の資産合計	7,159,241	7,277,360
固定資産合計	28,653,343	29,136,437
資産合計	99,559,165	101,704,677
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,667,714	17,652,337
短期借入金	17,560,000	18,760,000
未払法人税等	766,808	989,910
賞与引当金	626,731	672,086
その他	3,145,884	3,053,048
流動負債合計	41,767,138	41,127,382
固定負債		
退職給付引当金	600,986	623,303
役員退職慰労引当金	414,728	420,696
その他	2,465,882	3,615,485
固定負債合計	3,481,596	4,659,485

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債合計	45,248,735	45,786,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,487,183	2,487,183
資本剰余金	3,729,851	3,729,851
利益剰余金	51,365,753	52,559,050
自己株式	△1,728,054	△1,728,054
株主資本合計	55,854,733	57,048,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△143,780	130,823
繰延ヘッジ損益	5,412	—
為替換算調整勘定	△2,020,727	△1,941,492
その他の包括利益累計額合計	△2,159,095	△1,810,668
少数株主持分	614,793	680,447
純資産合計	54,310,430	55,917,808
負債純資産合計	99,559,165	101,704,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	29,760,466	29,743,782
売上原価	22,251,316	21,549,842
売上総利益	7,509,149	8,193,939
販売費及び一般管理費	4,015,511	4,219,018
営業利益	3,493,638	3,974,921
営業外収益		
受取利息	19,318	16,788
受取配当金	27,975	33,492
持分法による投資利益	296,014	142,118
経営指導料	68,654	68,054
その他	79,994	25,572
営業外収益合計	491,957	286,025
営業外費用		
支払利息	96,221	77,035
支払手数料	96,774	29,725
その他	3,636	19,800
営業外費用合計	196,632	126,560
経常利益	3,788,964	4,134,385
特別損失		
固定資産除却損	42,270	21,904
減損損失	50,857	—
投資有価証券売却損	2,064	178,638
投資有価証券評価損	—	361,365
その他	46,210	13,625
特別損失合計	141,403	575,534
税金等調整前四半期純利益	3,647,560	3,558,851
法人税等	1,508,306	1,665,378
少数株主損益調整前四半期純利益	2,139,254	1,893,473
少数株主利益	61,885	70,895
四半期純利益	2,077,368	1,822,578

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,139,254	1,893,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,311	274,604
繰延ヘッジ損益	67,263	△5,412
為替換算調整勘定	△37,391	77,085
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,033	2,150
その他の包括利益合計	16,525	348,427
四半期包括利益	2,155,779	2,241,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,093,894	2,171,005
少数株主に係る四半期包括利益	61,885	70,895

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,647,560	3,558,851
減価償却費	390,997	521,947
減損損失	50,857	—
のれん償却額	66,833	62,833
貸倒引当金の増減額(△は減少)	384	2,988
賞与引当金の増減額(△は減少)	△56,133	45,354
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16,214	22,317
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△88,227	5,968
受取利息及び受取配当金	△47,293	△50,280
為替差損益(△は益)	△31,639	—
支払利息	96,221	77,035
支払手数料	85,500	20,000
持分法による投資損益(△は益)	△296,014	△142,118
投資有価証券売却損益(△は益)	2,064	178,617
投資有価証券評価損益(△は益)	—	361,365
売上債権の増減額(△は増加)	2,294,334	2,559,458
たな卸資産の増減額(△は増加)	△572,657	240,676
繰延消費税等の増減額(△は増加)	93,129	79,110
前渡金の増減額(△は増加)	△20,668	△138,331
仕入債務の増減額(△は減少)	400,953	△2,015,125
未払金の増減額(△は減少)	15,224	△30,152
未払消費税等の増減額(△は減少)	△120,607	△57,042
前受金の増減額(△は減少)	△175,803	91,183
その他	118,369	△256,452
小計	5,869,599	5,138,207
利息及び配当金の受取額	47,516	85,959
利息の支払額	△95,349	△76,864
法人税等の支払額	△2,643,189	△1,038,843
法人税等の還付額	28,926	193,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,207,502	4,301,703

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,680,672	△4,098,476
定期預金の払戻による収入	3,543,566	3,956,001
有形固定資産の取得による支出	△31,774	△483,747
有形固定資産の売却による収入	1,576	—
無形固定資産の取得による支出	△26,260	△22,752
投資有価証券の取得による支出	△54	△288,725
投資有価証券の売却による収入	273	309,306
貸付けによる支出	△25,000	△20,000
貸付金の回収による収入	12,500	10,000
その他	23,020	△112,302
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,824	△750,696
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,600,000	4,200,000
短期借入金の返済による支出	△2,500,000	△2,500,000
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	—	△500,000
リース債務の返済による支出	△178,264	△351,663
配当金の支払額	△764,127	△629,281
少数株主への配当金の支払額	—	△5,241
その他	△85,500	△20,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	72,108	693,813
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,008	17,638
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,119,795	4,262,459
現金及び現金同等物の期首残高	37,095,785	32,557,809
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,215,580	36,820,269

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	制作関連 事業	放送関連 事業	映像関連 事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,541,640	6,212,102	5,260,517	2,642,368	29,656,628	103,837	29,760,466	—	29,760,466
セグメント間の内部売上高又は振替高	798,461	505,708	562,623	405,614	2,272,407	39,888	2,312,295	△2,312,295	—
計	16,340,101	6,717,810	5,823,141	3,047,982	31,929,035	143,725	32,072,761	△2,312,295	29,760,466
セグメント利益又は損失 (△)	3,066,301	1,829,365	△661,690	84,845	4,318,822	50,671	4,369,493	△875,855	3,493,638

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育事業等を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失の調整額△875,855千円には、セグメント間取引消去20,981千円及び全社費用△896,836千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「物販事業」において、店舗不動産の取壊しの決定に伴い、当該固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、50,857千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	制作関連 事業	放送関連 事業	映像関連 事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,808,701	6,584,063	4,472,094	2,776,563	29,641,423	102,359	29,743,782	—	29,743,782
セグメント間の内部売上高又は振替高	992,245	515,488	875,299	447,052	2,830,085	39,638	2,869,724	△2,869,724	—
計	16,800,947	7,099,551	5,347,394	3,223,616	32,471,509	141,998	32,613,507	△2,869,724	29,743,782
セグメント利益又は損失 (△)	3,267,819	1,631,641	137,984	△81,965	4,955,480	49,262	5,004,742	△1,029,821	3,974,921

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育事業等を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,029,821千円には、セグメント間取引消去△16,066千円及び全社費用△1,013,754千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。